

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和6年5月30日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 16
校長 田中 成年

<子供ど真ん中、ご家庭でも>

～笑顔～

保護者の皆様、毎日お忙しい中、本校の教育活動に理解を示し、ご協力いただきまして本当に感謝しております。子供たちが毎日笑顔で「**おはようございます**」と、元気に笑顔で登校してくれるのは、保護者の皆様が子供たちを「**笑顔**」で送り出してくださっているからだと思います。本当にありがとうございます。子供たちの**心の安定**は、保護者の皆様の「**笑顔**」に尽きるのではないかと思います。

さて、日々お忙しいご家庭ばかりだと思います。朝、笑顔で送り出してはいるものの、子供たちが帰った時に家にいることができないご家庭も多いのではないかと思います。

すでに「おかえり」「今日は楽しかった?」「帰ったらたくさんお話聞くんね」などの温かい言葉をメモやホワイトボードなどで準備し、子供たちを迎えられているご家庭も多くあるのではないのでしょうか。

このように「**直接笑顔で迎える**」ことはできなくても、いないときは「**言葉（文字）で迎える**」など、メモやイラストなどで子供たちの帰りを迎えるのも一つの方法です。

「なるほど」と思われた方は、いかがでしょうか。

先にも書きましたが、「子供たちの心の安定は、笑顔」学校でも子供たちをしっかりと笑顔で迎えています。子供たちが**笑顔で安心して学ぶ**ことができるように、これからも努めてまいります。

<学校の取組>

○**25%ルール**「褒め褒め大作戦」子供たちは笑顔になります。

○「できたことは**褒め**、できないことは**教える**」

できないことを教えることで「できた喜び」を味わい、笑顔になります。

○「**品のある**丁寧な言葉づかい」

大人も子供も互いの人権を尊重し合うことで、笑顔になります。